



**桃山学院大学**  
**St. Andrew's University**

## 保 健 室 年 報

第25号

(2020年度)

桃山学院大学 学生支援課 保健室

# 序 言

学生生活委員長

辻井 誠人

2020年の年明けから始まった、新型コロナウイルスの感染拡大は、全世界を巻き込み、何度もそのうねりを繰り返しています。そのうねりは社会経済活動のほぼ全ての領域に影響を及ぼし、当然ながら大学もこれへの対応に迫られる1年だったと言えます。また個人がそれぞれの生活様式や活動の在り方を見直さざるを得なくなり、「健康」について再考する機会となりました。

世界保健機関憲章の前文(日本WHO協会仮訳)には、「健康とは、病気ではないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態にあること」と示されています。また、「人種、宗教、政治信条や経済的・社会的条件によって差別されることなく、最高水準の健康に恵まれることは、あらゆる人々にとっての基本的人権のひとつ」とも掲げられています。

桃山学院大学において、これらの理念を現実化させる取り組みの第一線組織が保健室です。学内における救急措置対応はもとより、学生及び教職員に対する定期健康診断をはじめ、体育会系クラブや海外研修及びボランティア参加学生に対する健康診断や保健指導を実施しています。加えて、年間数回発行する「保健室便り」を中心に、保健に関する知識の普及啓発にも取り組んでいます。

昨年度末から現在も続いている新型コロナウイルス感染対策に忙殺されながらも上記の経常的な取り組みを滞らせなかったことは誇りに思います。

ここに2020年度の取り組みを保健室年報としてまとめました。新たな感染症への対応という大きな課題を抱える中、保健室活動が、桃山学院大学の学生及び教職員一人ひとりが最高水準の健康に恵まれるようにしていくための一助となることを願っております。

# はじめに

桃山学院大学 学医  
医学博士 泉谷 良

## COVID-19に振り回された学生生活

これを執筆している時点では、新型コロナウイルス感染者数は、緩やかに減少し、やや落ち着きを取り戻しつつあります。しかし、世界では感染者数、死亡者数の増加は止まっておらず、いまだにウイルス感染との闘いの最中といえるでしょう。

昨年の春は、新型コロナウイルスの感染様式が把握できず、新学期の様相を一変させました。今年の春は、穏やかな暖かい日和で晴れやかなスタートになると期待していました。ところが、新学期が始まると同時に追い打ちをかけるように変異型ウイルスの感染が広がり、対面授業が再度停止に、クラブ活動も自粛要請され学生生活が翻弄されました。可哀そうに新入生や2年生は入学のタイミングでコロナ禍に陥ったので、大学生活がどんなものかが、そもそもわからない状況ではないかと思います。楽しみにしていた大学生活が、このまま何もできないままで終わってしまうかもしれないといった不安、サークル活動やクラブ活動をしたい、あるいは、対面授業への渴望は一層増していると思えます。何とかして学内で同級生とつながることができる機会、サークル・部活などの再開・活性を目指して、大学側もいろいろ対応を強化するように努力されてきました。

ワクチン接種により対面授業の復活やクラブ活動の開始が視野に入り、コロナ前の学生生活に近づいてくれることを願っています。今後、ウイズコロナでどのように教育活動を維持、発展させるかが問われるのではないのでしょうか、従来の常識にとられない教育の在り方を学医として一緒に見守っていきたいと思います。

# － 目次 －

I	年間業務内容	1
II	学生の健康管理	3
1	定期健康診断	3
1)	定期健康診断実施要項	3
2)	定期健康診断受診状況及び事後措置	3
3)	新入生健康アンケート	6
2	体育会クラブ健康診断	10
1)	体育会クラブ健康診断実施要項	10
2)	体育会クラブ健康診断受診状況及び事後措置	10
3)	体育会クラブアンケート	11
3	保健室利用状況	14
1)	救急処置	14
2)	医療機関紹介状況	16
3)	健康診断証明書発行状況	16
III	教職員の健康管理	17
1	定期健康診断	17
1)	定期健康診断実施要項	17
2)	定期健康診断受診状況及び事後措置	17
2	保健室利用状況	21
1)	救急処置	21
IV	感染症対応	22
1	新型コロナウイルス感染症	22
1)	2022年度経過（保健室対応）	22
2)	COVID-19罹患・濃厚接触報告者への調査状況	23
V	保健室便り	<a href="http://www.andrew.ac.jp/hoken/20dayori.html">http://www.andrew.ac.jp/hoken/20dayori.html</a>
No.103	「新型コロナウイルス感染予防方法」	2020.05
No.104	「世界禁煙デー 2020年受動喫煙のない社会を目指して」	2020.05
No.105	「コロナ対応の生活習慣」	2020.05
No.106	「大阪府全域へ警戒～新型コロナウイルス感染者増加～」	2020.07
No.107	「COVID-19集団感染」に注意！クラスターを発生させない為に」	2020.8
No.108	「冬期のウイルス感染症への注意」	2020.11
No.109	「レッドステージ（非常事態）」	2020.12
No.110	「新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言」	2021.01
No.111	「大阪府及び兵庫県、京都府の緊急事態宣言解除」	2021.03

# I 年間業務内容

月	2020年度 保健室業務内容
4月	<p>           新入生対象入学時健康アンケートWEB回答を事務システムへ変換・修正            入学式、新入生・保護者3者面談 (4/2)            4年次生教育実習参加者外部医療機関と連携し健康診断実施 (公費)            新入生入学時健康アンケート集計、相談希望者へ電話対応            新型コロナウイルス健康状態チェックリスト作成 (電話相談) (4/7)            「COVID-19 (新型コロナウイルス感染症) への脅威！」緊急事態宣言を受けHPIに掲載 (4/10)            COVID-19感染フォローフローチャート作成 (4/22)         </p>
5月	<p>           入学時健康アンケートの事後措置            体育会所属クラブ学生登録・カルテ作成            4年次生教育実習参加者外部医療機関と連携し健康診断実施 (公費)            入構希望学生への対応 サーマルカメラによる体温チェック、体調報告聞き取り (3-210教室)            全構内のトイレへの消毒液の設置・各事務所管に設置の消毒液定期交換            事務所管へマスク配布 (5/30迄)            保健室便りNo.103 No.104 No.105 発行 健康診断証明書発行         </p>
6月	<p>           入構学生・クラブ活動中の学生のための新型コロナ感染防止協力に関するポスター            4年次生教育実習参加者へのマスク配布            3・4年次生福祉実習・介護等体験参加者外部医療機関と連携し健康診断実施 (公費)            上記参加者MRワクチン接種確認実施            体育会クラブの練習許可制開始、体育館玄関にてサーマルカメラによる体温チェック (6/15)            体育会クラブ新入部員の心電図検査実施・体育会新入生用健康アンケート配布            健康診断証明書発行         </p>
7月	<p>           9月卒業予定者の健康診断 (公費対象)            体育会学生入構時の体調チェック (学生支援課と協業)            社会福祉実習介護等体験参加者のMRワクチン接種証明書発行 (7/21)            健康診断証明書発行 保健室便りNo.106 発行         </p>
8月	<p>           体育会学生入構時の体調チェック (学生支援課と協業)            オープンキャンパスの為の待機 (8/23)            各事務所管設置の消毒液定期交換            健康診断証明書発行 保健室便りNo.107 発行         </p>
9月	<p>           秋学期からの対面授業に伴い、感染防止の注意喚起のポスター・消毒液・ペーパータオルの設置            予備登録科目・予備登録以外の科目のうち本人・家族の基礎疾患により対面授業取消相談受付            大学院入試の為の救護待機 (9/16)            オープンキャンパスの為の救護待機 (9/13)            保健室HPへ2019年度年報をPDFファイルにして掲載する (9/21)            年報WEB化のはがきを他大学 (100校) へ郵送する            新入生の健康アンケート結果、面談必要な学生2名と3者面談実施 (9/23)            9月卒業式 (9/26)            教職課程の介護等体験参加者のMRワクチン接種証明書 (団体) を発行            学生定期健康診断準備            健康診断証明書発行         </p>

月	2020年度 保健室 業務 内容
10月	<p>2021年度定常業務予算見積書作成・提出</p> <p>学生定期健康診断(10/1・2・5・6)対象者;2021年度入学生・4年次生以上</p> <p>総合型選抜専願制入試(1次選考)の為の救護待機(10/4)</p> <p>令和2年度結核対策費補助金申請書を和泉保健所経由で提出(10/12)</p> <p>学生定期健康診断結果データと受診票受取(10/16)・</p> <p>避難訓練実施、災害対策本部訓練参加(10/23)</p> <p>総合型選抜専願制入試(2次選考)の為の救護待機(10/25)</p> <p>教職員定期健康診断(10/26・27・28)</p> <p>「健康経営を知る、わかる、始める」オンラインセミナー参加(10/29):大阪府主催</p> <p>各事務所管設置の消毒液定期交換 健康診断証明書発行</p>
11月	<p>学校推薦型選抜(公募制前期等)入試の為の救護待機(11/12)</p> <p>学校推薦型選抜(公募制前期等)入試の為の救護待(11/13)</p> <p>学校推薦型選抜(指定校推薦等)入試の為の待機(11/22)</p> <p>教職員定期健康診断のデータ処理及び事後措置</p> <p>保健室便りNo.108 No.108Ver.1.1 発行 健康診断証明書発行</p>
12月	<p>教職員定期健康診断結果、有所見者の学医面談、紹介及び就労判定</p> <p>学校推薦型選抜入試の為の救護待機(12/19)</p> <p>総合型選抜併願制入試の為の救護待機(12/20)</p> <p>結核補助金「事業実績報告書」和泉保健所経由府知事へ郵送(12/11)</p> <p>和泉保健所へ結核に係る定期健康診断実施報告書提出(12/11)</p> <p>保健室便りNo.109発行 各事務所管へ配布(35) 大阪レッドステージ移行に伴う(12/9)</p> <p>教室棟の消毒液準備(3か月交換月)</p> <p>保健室便りNo.109Ver.1.1 に更新(外出の制限が延長されたのに伴う)(12/15)</p> <p>新型コロナウイルス感染症 感染予防ハンドブックVer.1 発行(12/24) HPに掲載</p> <p>健康診断証明書発行</p>
1月	<p>新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言発出に伴う感染拡大防止の協力要請</p> <p>ポスター作成・HP掲載(1/15)</p> <p>大学センター試験の為救護室待機(1/16・17)</p> <p>2020年度 春期休暇前 生活安全講習会実施(1/21)</p> <p>「新型コロナウイルス感染予防-緊急事態宣言発令中-」</p> <p>RA学生(国際センター)に対するAED・救急対応講習会(1/25)</p> <p>各事務所管設置の消毒液定期交換</p> <p>保健室便りNo.110 発行 健康診断証明書発行</p>
2月	<p>一般選抜前期等入試の為の救護待機(2/2・3・4)</p> <p>大学院入試の為の待機(2/11)</p> <p>文化サークルリーダートレーニング研修にてZoom講習会実施(2/16)</p> <p>「新型コロナウイルス感染予防-部員が感染した時の対応-」</p> <p>教員春学期授業配慮申請に対する調整会議(2/16)</p> <p>一般選抜中期等入試の為の救護待機(2/25)</p>
3月	<p>体育会リーダートレーニング研修にてZoom講習会実施(3/3)</p> <p>「新型コロナウイルス感染予防-アスリートと免疫・部員が感染した時の対応-」</p> <p>一般選抜後期等入試の為の救護待機(3/11)</p> <p>教室棟の消毒液準備(3か月交換月)</p> <p>卒業生カルテ保存(PDFファイル)</p> <p>卒業証書授与式に向け、コロナ対策備品(消毒液・マスク等)の増設</p> <p>健康診断証明書発行 保健室受付証紙報告(財務課へ)</p> <p>保健室便りNo.111 発行</p>

## Ⅱ 学生の健康管理

### Ⅰ 定期健康診断

学生の定期健康診断は、学校保健安全法に基づき実施し、疾病予防、異常の早期発見、健康の維持増進を図ることを目的としています。

2020年度は、学生の安全を第一にCOVID-19感染拡大防止対策を遵守し実施しました。

例年は全学生を対象に実施していますが、学校安全保健法に則り2020年度入学生全員へ受診するよう勧奨し、健康診断証明書が必要となる実習参加学生及び、4年次生以上を対象に実施しました。なお、基礎疾患がある等の理由によりCOVID-19感染への不安がある場合や、遠隔授業のため実家に帰省して受診困難な場合は受診を勧奨せず、必要に応じ健康相談を実施することとしました。

実施日が延期され秋学期の実施となり実習等で健康診断証明書が必要な学生に対しては保健室及び外部医療機関と連携し実施しました。

#### Ⅰ)定期健康診断実施要項

表1-1 定期健康診断実施要項

実施対象者	実施項目	実施期間
1年次生	胸部X線間接撮影 身体計測・健康調査 (入学時健康アンケートにて実施)	10月1日(木) ～
4年次生以上	胸部X線間接撮影 身体計測(身長・体重・BMI・視力) 内科検診・尿検査	10月6日(火)
体育会所属クラブ 新入部員	胸部X線間接撮影 心電図(保健室実施)	

#### Ⅱ)定期健康診断受診状況及び事後措置

##### ① 胸部X線間接撮影結果

表1-2 学年別胸部X線受診状況及び結果

	対象者数	受診者数	受診率%	要精検者数	要精検率%	2次受診者数
1年次生	1387	1093	78.8	0	-	-
2年次生 介護福祉士実習参加学生	12	12	100	0	-	-
3年次生 社会福祉士・介護福祉士実習参加学生	56	56	100	1	1.8	1
4年次生	1407	1045	74.3	1	0.1	1
留年生	102	24	23.5	0	-	-
大学院生	46	19	41.3	0	-	-
合計	3010	2249	74.7	2	0.09	2

表 1-3 胸部X線撮影有所見結果

	受診者数	定期健康診断結果				要精検者数	要精検率%	再検査数	最終判定（精査結果含む）			
		放置可	経過観察	要精査	要治療				異常なし	放置可	経過観察	要治療
1年次生	1093	8	0	0	0	0	-	-	0	8	0	0
2年次生	12	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-
3年次生	56	0	0	1	0	1	1.8	1	1	0	0	0
4年次生	1045	1	2	1	0	1	0.1	1	2	0	2	0
留年生	24	1	0	0	0	0	-	-	0	1	0	0
大学院生	19	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-
合計	2249	10	2	2	0	2	0.09	2	3	9	2	0

② 内科検診・尿検査結果

表 1-4 社会福祉学科実習参加者・4年次生以上 内科検診結果

	対象者数	受診者数	受診率%	有所見者数	有所見率%
経済学部	358	248	69.3	1	0.4
社会学部 社会学科	271	207	76.4	2	1.0
社会学部 社会福祉学科	162	132	81.5	0	0
経営学部	298	206	69.1	3	1.5
国際教養学部	276	175	63.4	3	1.7
法学部	227	146	64.3	0	0
院 生	2	2	100	0	0
合計	1594	1116	70.0	9	0.8



表1-5 内科検診有所見内容別 精密検査結果

有所見内容	有所見者数	学医による再診後判定					要精密検査者数	最終判定			未了者数
		異常なし	有所見健康	要観察	要精査	要医療		異常なし	経過観察	要治療	
心 雑 音	3	1	0	1	1	0	1	0	1	0	0
収縮期クリックあり	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
甲状腺肥大（腫大）	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不整脈（期外収縮）	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
結 膜 貧 血	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全 体	9	5	2	1	1	0	1	0	1	0	0

表1-6 尿精密検査結果

	対象者	受診者	受診率%	1次陽性者		有所見者数	有所見率%	再検査者数	2次陽性者		指導区分			医療機関紹介後未受診	2次未受診者
				蛋白	糖				蛋白	糖	異常なし	経過観察	要治療		
経済学部	358	248	69.3	3	2	5	2.0	3	1	0	3	0	0	0	2
社会学部 社会学科	271	207	76.4	5	1	6	2.9	5	1	0	6	0	0	0	0
社会学部 社会福祉学科	162	132	81.5	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0
経営学部	298	206	69.1	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0
国際教養学部	276	174	63.0	0	1	1	0.6	0	0	0	0	0	0	0	1
法学部	227	146	64.3	1	1	2	1.4	2	0	0	2	0	0	0	0
院 生	2	2	100	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	1594	1115	69.9	9	5	14	1.3	10	2	0	11	0	0	0	3

### 3) 新入生健康アンケート

在学中の健康管理に役立つため、入学時に健康アンケートを実施しています。

#### ① アンケート実施要領

実施方法	対象者
2020年度より「新入生合格者サイト」にてWEB回答	新入生全員（編転入生、院生含む） 1,442名

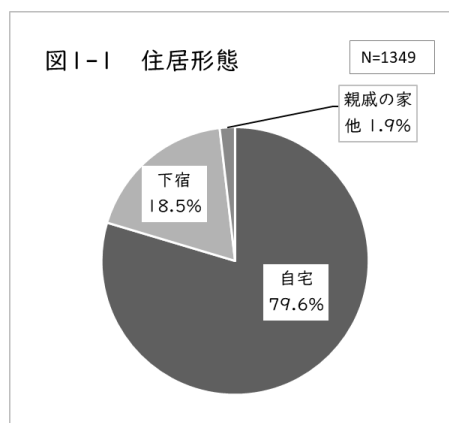
アンケート対象学生及び回収率

表1-1 新入生・編入生・院生別回収率

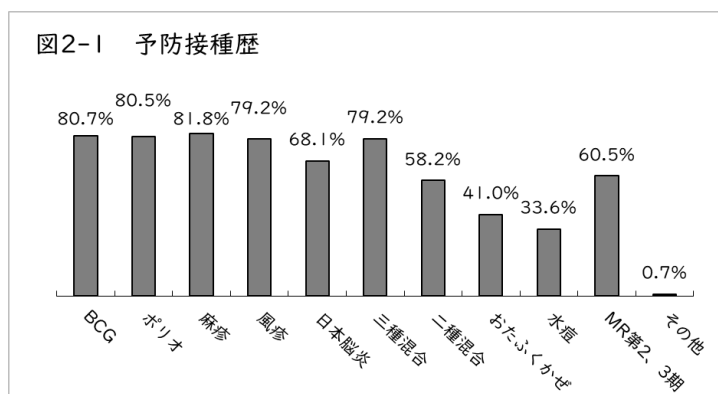
学部学科	対象者数	回答者数	回収率
経済学部	354	341	96.3%
社会学部社会学科	248	233	94%
社会学部福祉学科	88	85	96.6%
経営学部	218	207	95%
国際教養学部	303	297	98%
法学部	191	186	97.4%
学部生計	1402	1349	96.2%
編入生	17	15	88.2%
院生	23	22	95.7%
合計	1442	1386	96.1%

#### ② 項目別データ

1. 住居形態 入学後に居住する住居形態をお答えください。

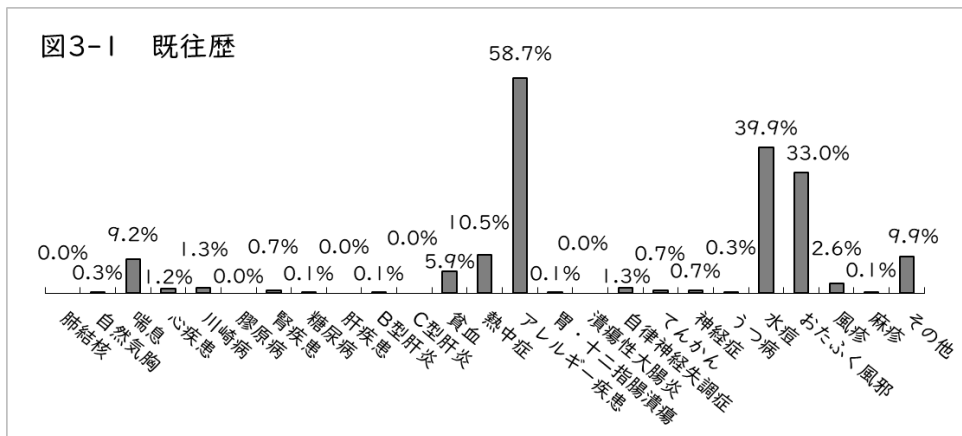


2. 予防接種 受けたことがある予防接種を母子手帳若しくは家族に確かめて正確にお答えください。



### 3. 既往歴

i 今までに罹患したことのある病気について該当するものにチェックをして発病年齢を記入ください。



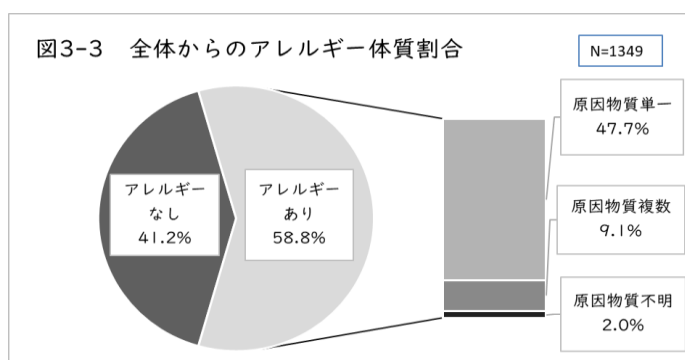
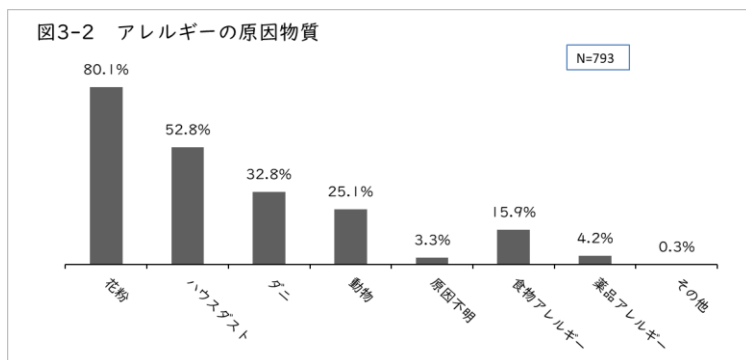
ii 身体障がいについて該当する区分にチェックをして、該当する場合具体的な内容をお書きください。

表3-1 身体障がいについて

	件数	障がい者手帳あり
運動障がい	3	1
視覚障がい	7	2
聴覚障がい	5	2
心機能障がい	2	1
運動障がい及び視覚障がい	2	1
視覚障がい及び聴覚障がい	2	1
内分泌疾患	1	1
発達障がい	2	0
その他の障がい	5	0
合計	29	9

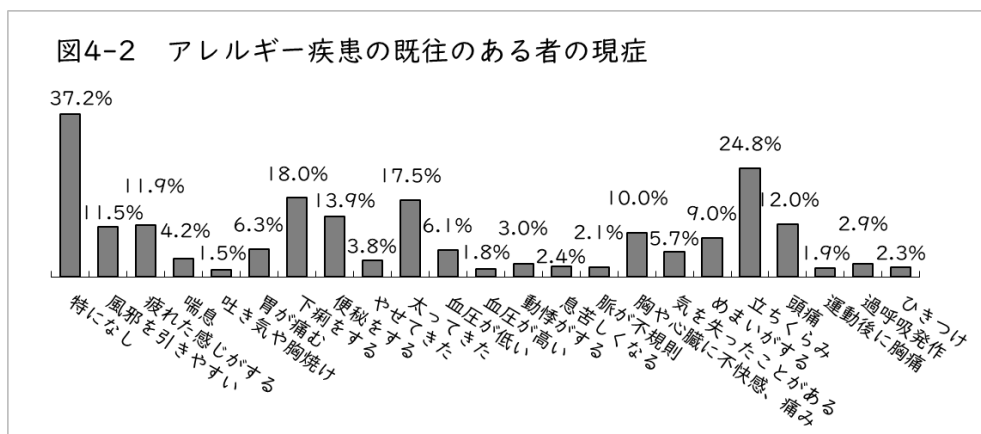
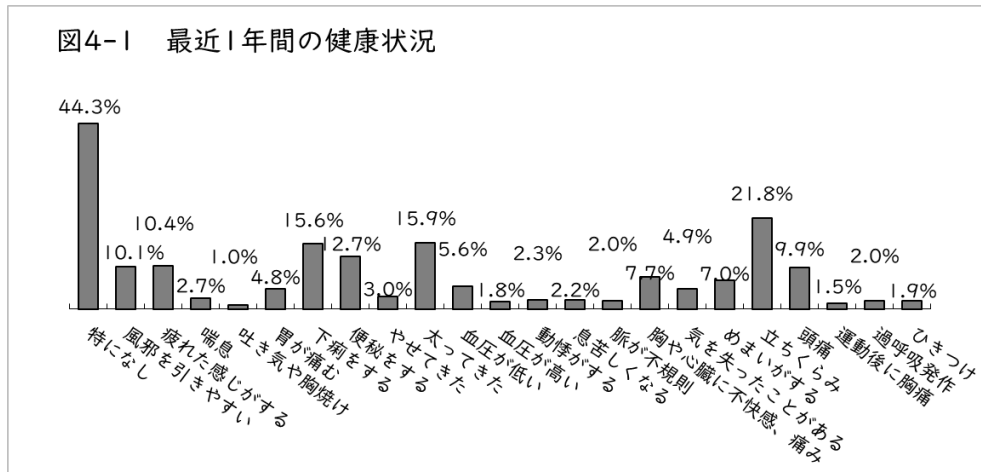
### iii アレルギー体質について

アレルギー体質の方は、アレルギー物質をお答えください。

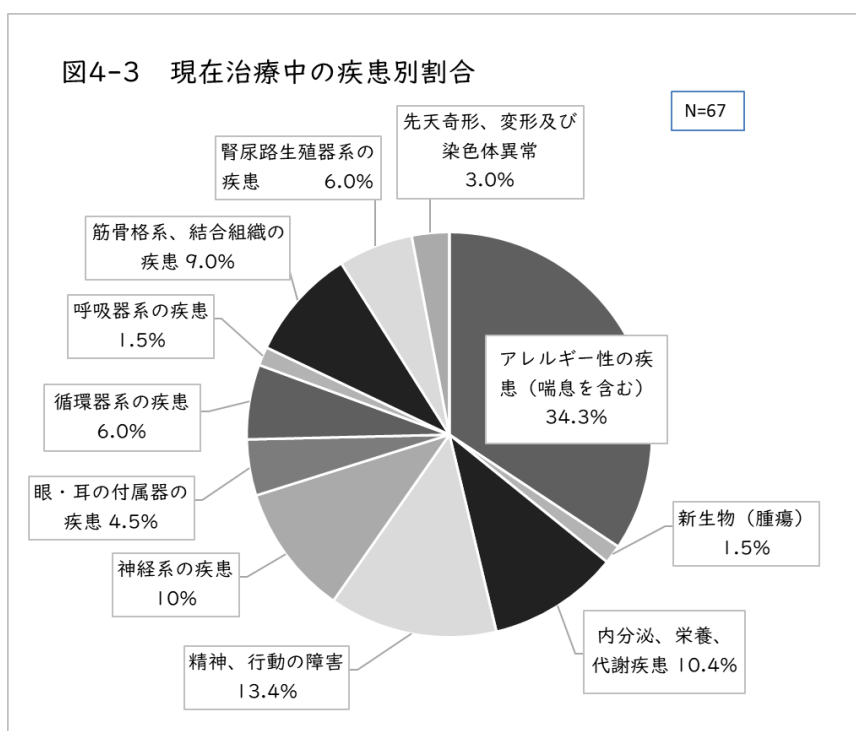


#### 4. 健康状況

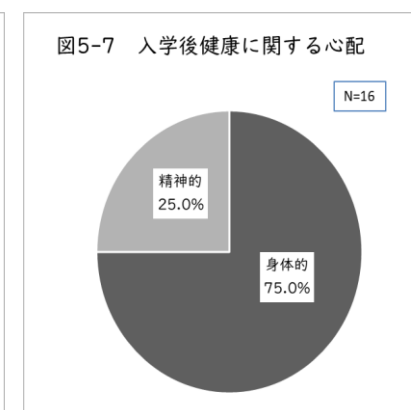
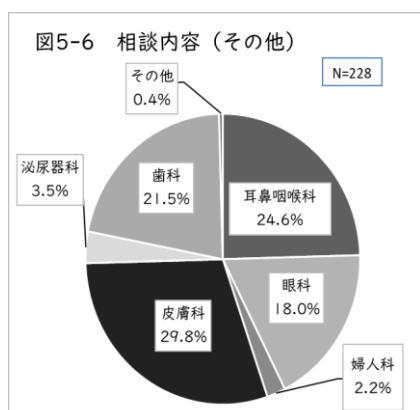
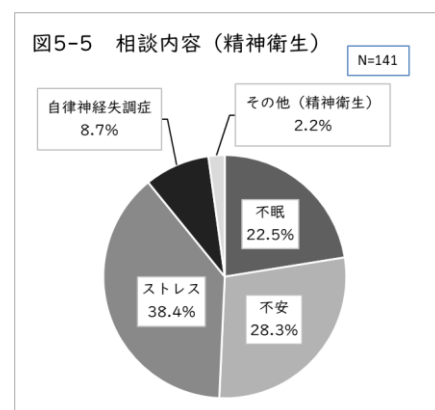
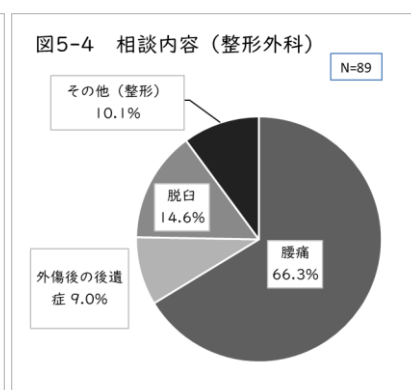
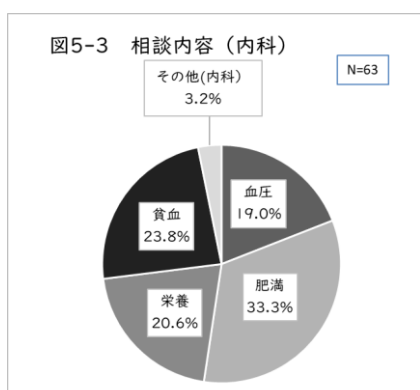
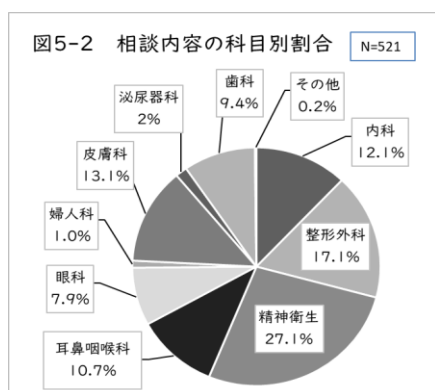
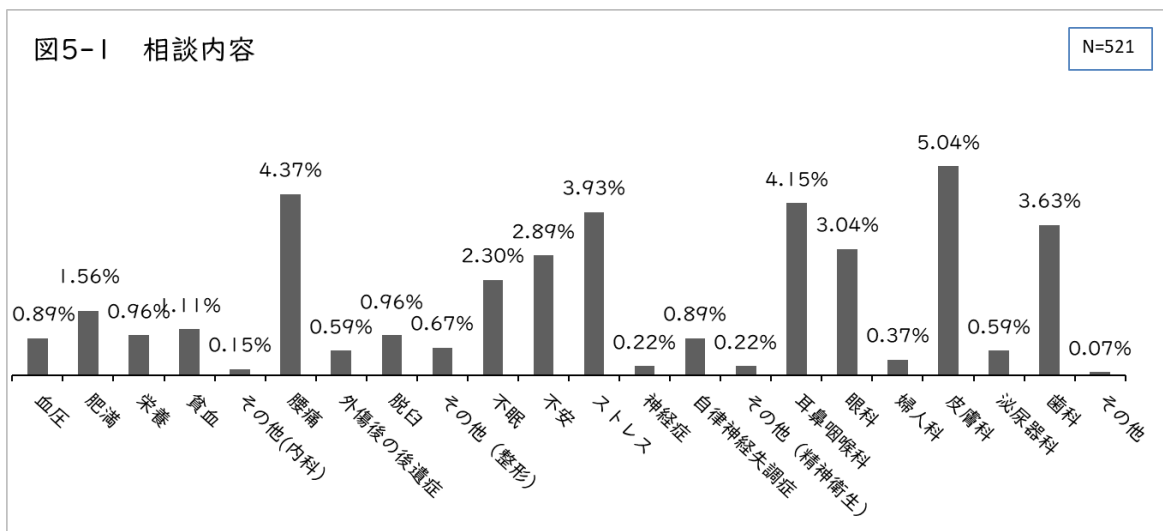
i 最近1年間に感じたり、気づいたことのある症状についてチェックをしてください。



ii 現在通院中の人は、病名、病院名をお書きください。



5. 保健室へ相談したいことはありますか以下の項目に該当するものがあればチェックしてください(複数回答可)



## 2 体育会クラブ健康診断

体育会クラブ所属学生は、毎年定期健康診断にて胸部X線撮影・身体計測・尿検査・内科検診・心電図検査を実施しています。しかし今年度は、新型コロナウイルス感染防止を第一とし、実施対象学年、および検査項目を限定し実施しました。また、クラブ活動の条件として、活動時間、人数の制限および、学生支援課が設定する感染防止対策を満たすことが求められました。体調チェックは毎日記録し提出するよう義務付けられ、体調に変化のある学生は保健室より聞き取り調査を実施しました。

### 1) 体育会クラブ健康診断実施要項

表2-1 体育会健康診断実施要項

実施対象者	実施項目	実施期間
体育会所属クラブ学生 (1年次生のみ)	胸部X線撮影・心電図検査	胸部X線撮影:定期健康診断日 心電図:随時保健室

### 2) 体育会クラブ健康診断受診状況及び事後処置

#### ① 胸部X線撮影・心電図検査

表2-2 体育会所属クラブ検診受診状況

クラブ名	部員数	定健 直接	定健 受診率 (%)	心電図	心電図 受診率 (%)
アーチェリー部	2	1	50	1	50
合気道部	-	-	-	-	-
アメリカンフットボール部	13	10	77	12	92
空手道部	2	2	100	2	100
弓道部	5	5	100	5	100
剣道部	4	4	100	1	25
硬式庭球部	4	3	75.0	4	100
硬式野球部	13	12	92.3	13	100
ゴルフ部	4	4	100	4	100
サッカー部	37	32	86.5	35	94.6
少林寺拳法部	4	4	100	0	0
自転車部	2	1	50	0	0
自動車部	-	-	-	-	-
柔道部	2	0	0	0	0
ウエイトリフティング部	2	1	50	1	50
準硬式野球部	-	-	-	-	-
水泳部	5	4	80	1	20
スキー競技部	-	-	-	-	-
卓球部	-	-	-	-	-
ソフトテニス部	8	5	63	8	100
日本拳法部	2	2	100	1	50
バスケットボール部	3	3	100	3	100
バドミントン部	-	-	-	-	-
バレーボール部	1	1	100	1	100
ハンドボール部	7	7	100	7	100
フェンシング部	-	-	-	-	-
ボウリング部	2	2	100	0	0
ボクシング部	2	1	50	0	0
ラグビー部	3	3	100	3	100
陸上競技部	5	4	80	2	40
レスリング部	1	1	100	0	0
ワンダーフォーゲル部	-	-	-	-	-
アイスホッケー部	4	4	100	1	25
ラクロス部	1	1	100	1	100
チアリーディング部	-	-	-	-	-
フィギュアスケート部	2	2	100	0	0
合計	140	119	85.0	106	75.7

表2-3 心電図1次検査有所見内容

所見内容	有所見者数	指導区分		
		管理不要者	経過観察者	要精査者
I度房室ブロック	1	1	0	0
心房性頻拍	1	1	0	0
合計	2	2	0	0

### 3) 体育会クラブアンケート

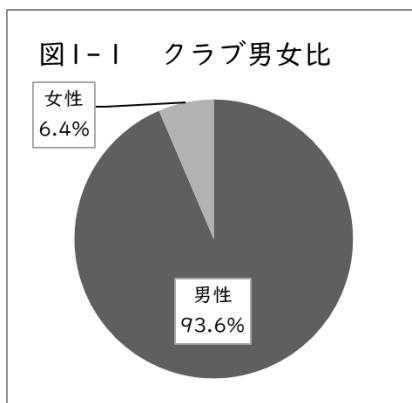
スポーツ中の突然死は一般の突然死より発生頻度は高いが、健康診断では異常が無かったという人がほとんどであり、予防策を取ることが重要である。若年性の突然死は、先天性の心疾患、川崎病の後遺症、心筋梗塞、不整脈などの原因が考えられる。現在の医学でも致死的な不整脈、急性心筋梗塞を100%予測することは不可能であるが、スポーツ歴、既往歴、遺伝的な要因を考慮し健康管理に役立てるよう新入部員へアンケートを実施し、健康管理、健康相談に役立っている。

#### ① アンケート実施要項

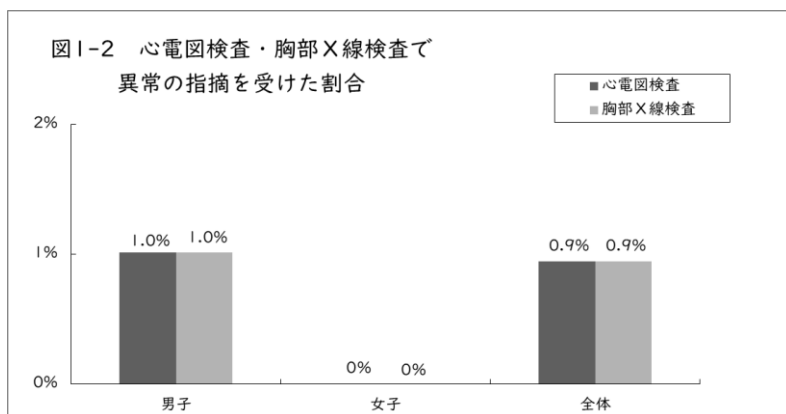
アンケート実施日	実施方法	対象者	回収率
随時（心電図検査とセット）	入構時の検温・体調チェックの時に声掛け	体育会新入部員 140名	75.7%

#### 1-1 体育会所属クラブ新入生健康アンケート実施状況

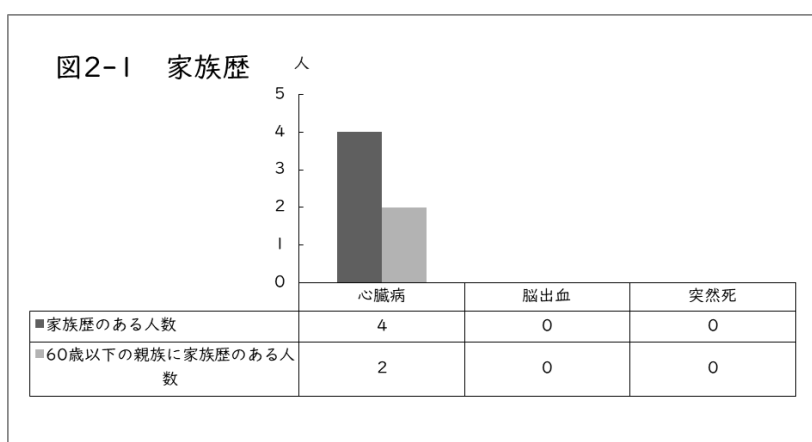
クラブ名	部員数	回収数	回収率 (%)
アーチェリー部	2	1	50
合気道部	0	-	-
アメリカンフットボール部	13	12	92
空手道部	2	2	100
弓道部	5	5	100
剣道部	4	1	25
硬式庭球部	4	4	100
硬式野球部	13	13	100
ゴルフ部	4	4	100
サッカー部	37	35	95
少林寺拳法部	4	0	0
自転車部	2	0	0
自動車部	0	-	-
柔道部	2	0	0
ウエイトリフティング部	2	1	50
準硬式野球部	0	-	-
水泳部	5	1	20
卓球部	0	-	-
ソフトテニス部	8	8	100
日本拳法部	2	1	50
バスケットボール部	3	3	100
バドミントン部	0	-	-
バレーボール部	1	1	100
ハンドボール部	7	7	100
ボウリング部	2	0	0
ボクシング部	2	0	0
ラグビー部	3	3	100
陸上競技部	5	2	40
レスリング部	1	0	0
アイスホッケー部	4	1	25
ラクロス部	1	1	100
チアリーディング部	0	-	-
フィギュアスケート部	2	0	0
合計	140	106	75.7



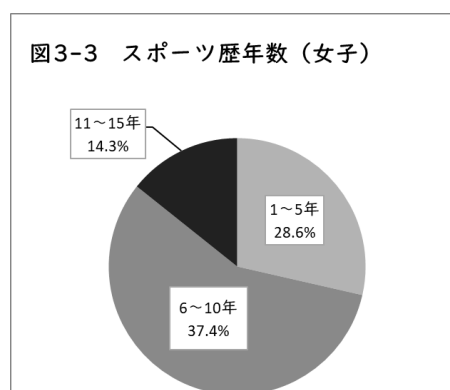
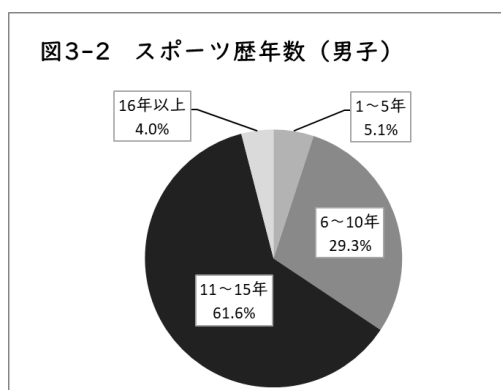
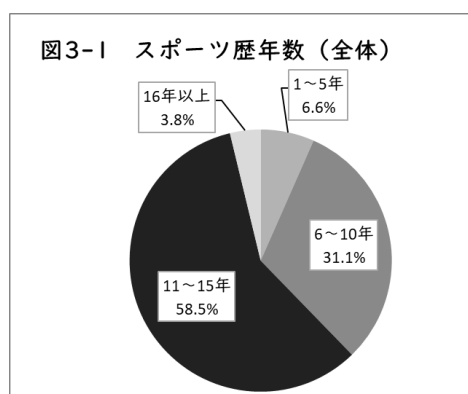
1. 既往歴 心電図検査・胸部X線検査で異常を指摘されたことがありますか



2. 家族歴 親族の方（両親・兄弟姉妹・祖父母・叔父・叔母）で下記の病気で治療中、または、お亡くなりになっている場合年齢もお書きください。

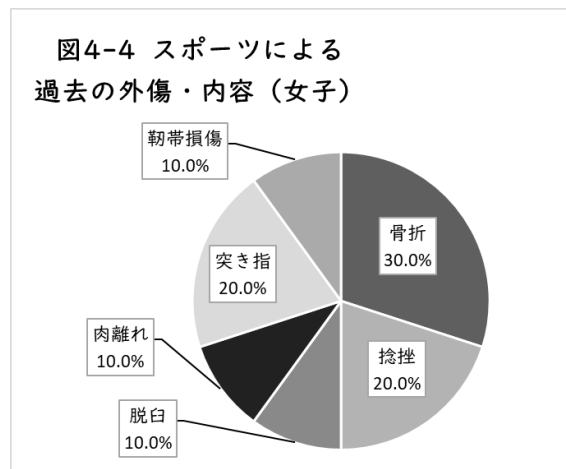
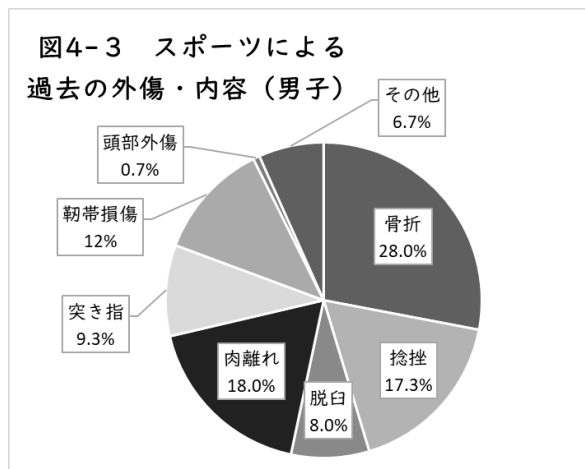
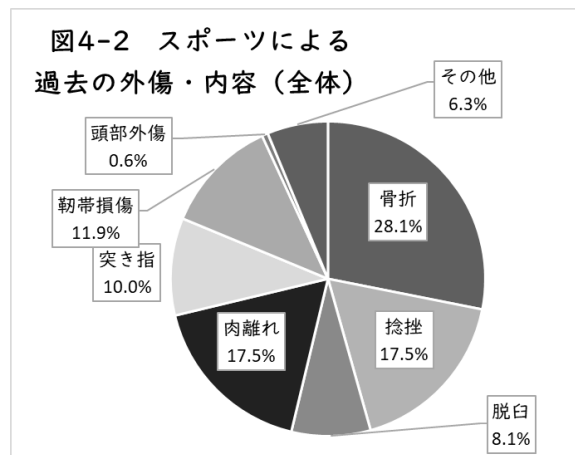
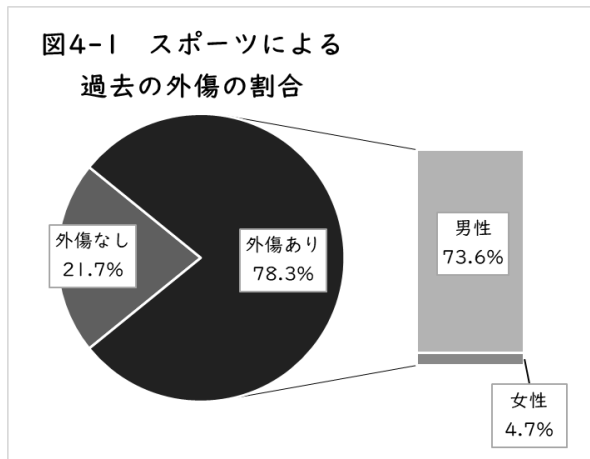


3. スポーツ歴 いつから、どんなスポーツをしていたかお尋ねします。

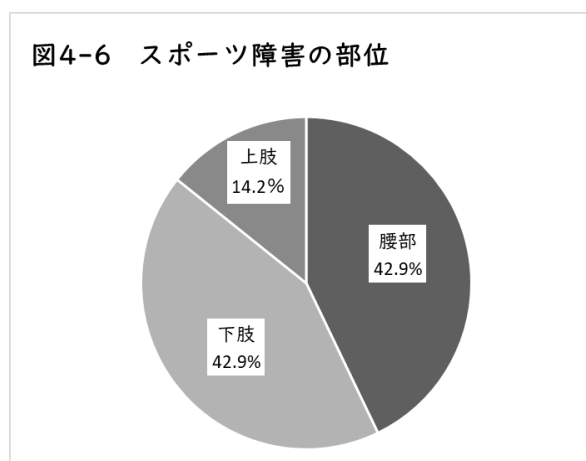
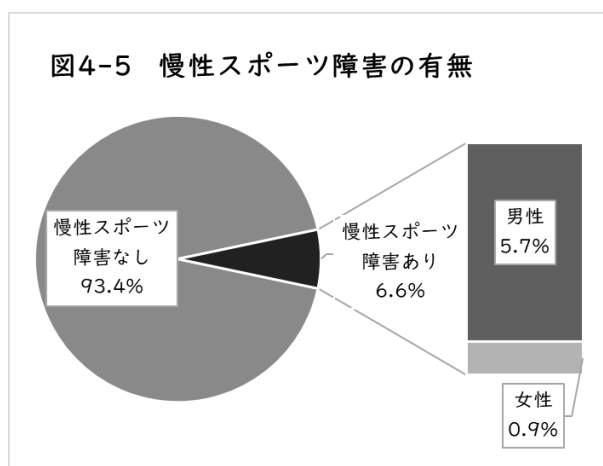




4. スポーツによる過去の外傷についてお尋ねします病名、部位をお答えください。



5. スポーツ障害による自覚症状の有無



### 3 保健室利用状況

#### 1) 救急処置

表3-1 学生月別保健室利用状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
内科	0	0	2	2	1	1	1	3	0	1	1	0	12	
外科	1	0	2	4	1	2	8	3	2	1	0	1	25	
整形外科	0	0	0	2	0	2	4	1	2	1	0	0	12	
眼科	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	
耳鼻科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
婦人科	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2	
皮膚科	0	0	0	1	0	2	4	1	0	0	0	0	8	
口腔外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
静養室利用	0	0	0	0	1	2	0	2	0	2	0	1	8	
健康相談	身体的	42	17	103	122	53	221	181	119	66	79	23	40	1066
	精神的	1	3	4	4	0	9	10	6	1	5	2	8	53
医療機関への紹介	43	1	79	15	4	7	21	18	5	7	3	3	206	
小計	87	21	190	150	60	247	231	154	76	96	29	53	1394	
内科検診	8	0	52	15	0	30	48	15	10	1	0	0	179	
スポーツ整形受診	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	
精神科受診	5	0	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	9	
尿検査	43	0	69	9	1	9	43	14	5	7	4	1	205	
心電図	6	0	49	33	16	6	6	7	6	0	0	0	129	
合計	149	21	361	208	77	295	328	191	97	104	33	54	1918	

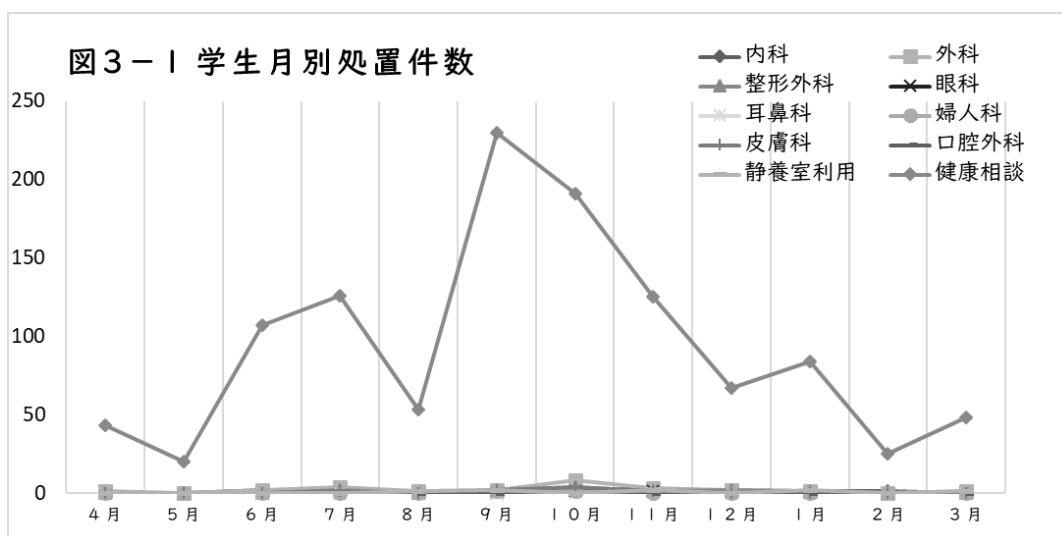


表3-2 学年別保健室利用状況

区分	1年	2年	3年	4年	留年生	大学院生	計
内科	4	4	3	0	0	1	12
外科	9	5	8	3	0	0	25
整形外科	5	4	2	1	0	0	12
眼科	2	0	0	0	0	0	2
耳鼻科	0	0	0	0	0	0	0
婦人科	0	1	1	0	0	0	2
皮膚科	4	1	1	2	0	0	8
口腔外科	0	0	0	0	0	0	0
静養室利用	3	2	3	0	0	0	8
健康相談	241	171	366	318	13	10	1119
医療機関紹介	27	18	56	96	7	2	206
合計	295	206	440	420	20	13	1394

図3-2 疾患別応急手当の内訳

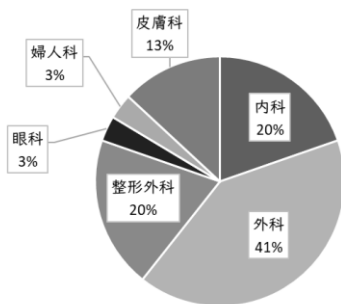


図3-3 内科的症候の内訳

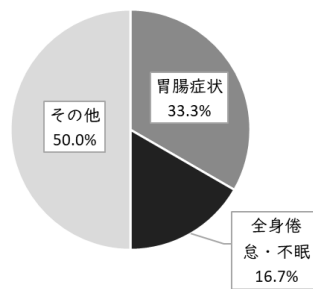


図3-4 外科的症候の内訳

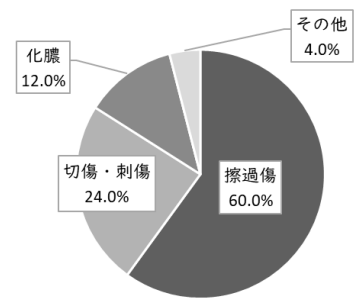


図3-5 整形外科的症候の内訳

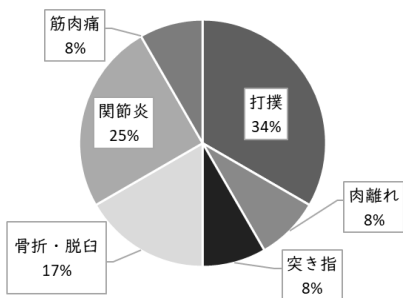


図3-6 学生保健室利用状況

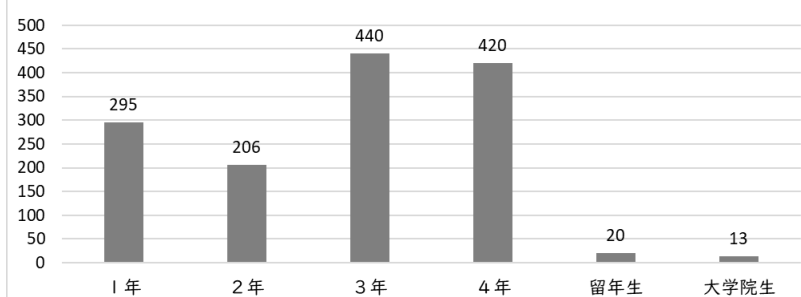
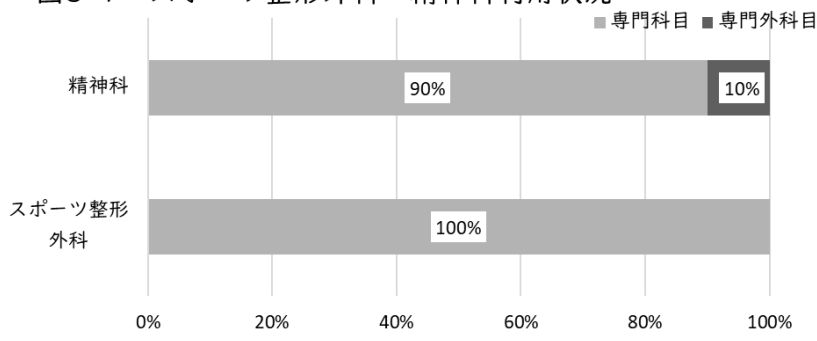


図3-7 スポーツ整形外科・精神科利用状況



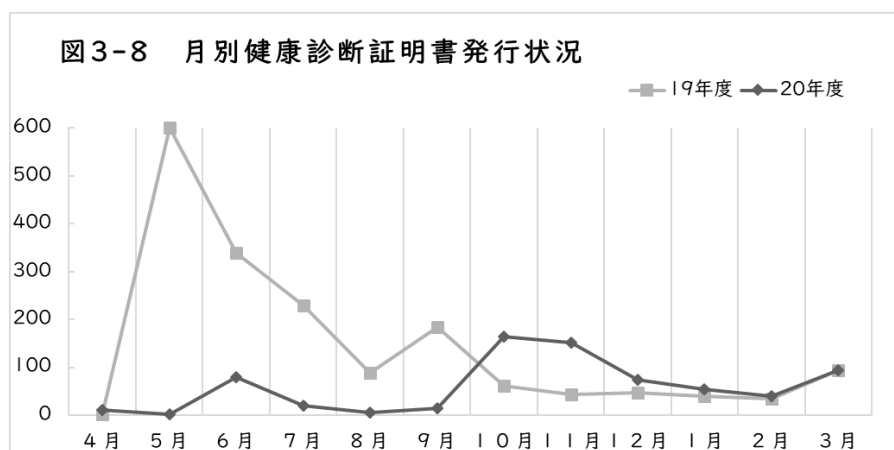
## 2) 医療機関紹介状況

表3-3 医療機関紹介状況

月別	区分	科別												計
		外科	整形外科	内科	精神科	眼科	耳鼻咽喉科	産婦人科	皮膚科	泌尿器科	脳外科	歯科	学生相談	
4	学生	-	-	42	-	-	-	1	-	-	-	-	-	43
	教職員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
5	学生	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	教職員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
6	学生	-	11	68	-	-	-	-	-	-	-	-	-	79
	教職員	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
7	学生	1	4	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15
	教職員	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
8	学生	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	教職員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
9	学生	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7
	教職員	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
10	学生	-	2	16	-	-	-	-	-	-	-	-	3	21
	教職員	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
11	学生	-	1	12	-	1	-	-	-	-	1	1	2	18
	教職員	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5
12	学生	-	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
	教職員	-	-	13	-	1	-	-	-	1	-	-	-	15
1	学生	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
	教職員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
2	学生	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	教職員	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
3	学生	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3
	教職員	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
計	学生	2	21	171	0	1	0	1	0	0	1	1	8	206
	教職員	0	2	23	0	2	0	0	0	1	0	0	0	28
	合計	2	23	194	0	3	0	1	0	1	1	1	8	234

## 3) 健康診断証明書発行状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
自動発行機	0	0	8	3	1	4	126	121	56	36	24	74	453
サテライト	0	0	0	2	1	0	21	16	10	3	10	9	72
保健室発行	11	2	71	14	4	11	17	15	8	15	5	10	183
合計	11	2	79	19	6	15	164	152	74	54	39	93	708



### Ⅲ 教職員の健康管理

#### Ⅰ 定期健康診断

教職員の定期健康診断は、年に1回労働安全衛生法第66条、および学校保健安全法に基づき下記の要領で実施し、労働基準監督署に「定期健康診断結果報告書」を提出している。教職員の健康状態を、作業環境等の変化を踏まえ把握した上で、保健指導、健康管理、作業環境管理に役立て、常に健康で働けることを目的としている。

#### Ⅰ) 定期健康診断実施要項

表1-1 教職員定期健康診断実施要項

	対象者	実施項目	実施期間
Ⅰ次検診	教職員全員	胸部X線直接撮影	10月26日(月) 受付AM8:00~PM1:00 10月27日(火) 受付AM8:00~PM1:00 10月28日(水) 受付AM8:00~PM1:00
		血液検査	
		尿検査	
		聴覚検査	
		視力検査	
		血圧測定	
		内科診察	
		身体計測(身長・体重・腹囲)	
	心電図検査		
	希望者のみ	胃部X線透視撮影	
腫瘍マーカー			
眼底検査			
Ⅱ次検診	Ⅰ次検診 有所見者	専門医療機関へ紹介	

表1-2 血液検査項目

生化学的	血清学的	血液学的
GOT、GPT、γ-GPT 総蛋白、アルブミン LDLコレステロール、中性脂肪 HDLコレステロール、尿酸 空腹時血糖、Hb-A1c	CRP定量 eGFR	白血球、赤血球、ヘマトクリット 血色素量、MCV、MCH MCHC、色素指数 全血比重

#### 2) 定期健康診断受診状況及び事後措置

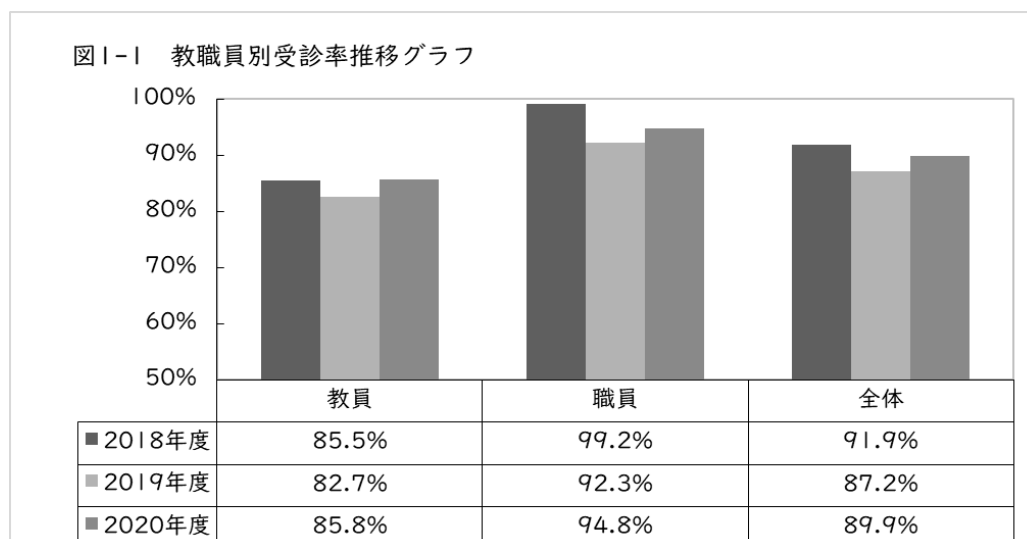


表1-3 教職員定期健康診断受診状況一覧

所属	対象者数		検 査 項 目											定健受診 実数 (A)	外部医療 機関 (B)	合計 (A)+(B)
			X線	身体計測	聴力	眼底	内科	血圧	血液	尿	胃X線	心電図	便検査			
教員	162	受診数	137	140	138	124	140	140	140	139	46	138	90	118	22	140
		受診率 (%)	84.6	86.4	85.2	76.5	86.4	86.4	86.4	85.8	28.4	85.2	55.6	72.8	13.6	86.4
職員	134	受診数	123	126	126	123	126	126	126	126	46	126	80	116	11	127
		受診率 (%)	91.8	94.0	94.0	91.8	94.0	94.0	94.0	94.0	34.3	94.0	59.7	86.6	8.2	94.8
合計	296	受診数	260	266	264	247	266	266	266	265	92	264	170	234	33	267
		受診率 (%)	87.8	89.9	89.2	83.4	89.9	89.9	89.9	89.5	31.1	89.2	57.4	79.1	11.1	90.2

表1-4 定期健康診断有所見率

項 目	有所見率 (%)		
	教員	職員	全体
B M I	26.6%	27.6%	27.1%
聴力 (1000Hz)	1.4%	3.1%	2.3%
聴力 (4000Hz)	4.3%	4.7%	4.5%
胸部X線検査	0.7%	0.8%	0.8%
血圧	18.7%	7.9%	13.5%
貧血検査	3.6%	7.1%	5.3%
肝機能検査	14.4%	18.9%	16.5%
血中脂質検査	47.5%	37.8%	42.9%
血糖検査	7.9%	10.2%	9.0%
尿検査 (糖)	1.4%	1.6%	1.5%
尿検査 (蛋白)	2.9%	0.8%	1.9%
心電図検査	0%	0%	0%
胃X線検査※	6.5%	4.3%	5.4%
眼底検査※	0.8%	1.6%	1.2%
便潜血※	4.4%	10.0%	7.1%
所見のあった割合	69.1%	61.4%	65.4%
要医療者率	6.5%	9.4%	7.9%

※印は希望者のみ実施

表1-5 BMI別 血液検査判定基準

貧血	RBC	男性	430>
		女性	370>
	Hb	男性	13.5>
		女性	11.3>
Ht	男性	38>	
	女性	33>	
脂質	TG		150≦
	LDL		140≦
	HDL		40>
肝機能	GOT		41≦
	GPT		46≦
	γ-GTP	男性	88≦
		女性	41≦
血糖	GLU		111≦
	HbA1c		6.3≦
尿酸	UA		7.1≦
	血圧	収縮期	
拡張期			90≦

表1-6 メタボリックシンドローム診断基準

条 件	検査項目・判定
腹囲 男性：85cm以上 女性：90cm以上	血糖
	空腹時血糖 110mg/dl以上 または薬剤治療している場合 (質問票から)
	脂質
	中性脂肪 150mg/dl以上 またはHDLコレステロール 40mg/dl未満 または薬剤治療している場合 (質問票から)
血圧	収縮期血圧 130mmHg以上 または拡張期血圧 85mmHg以上 または薬剤治療している場合 (質問票から)

図1-5 肥満判定者の有所見割合

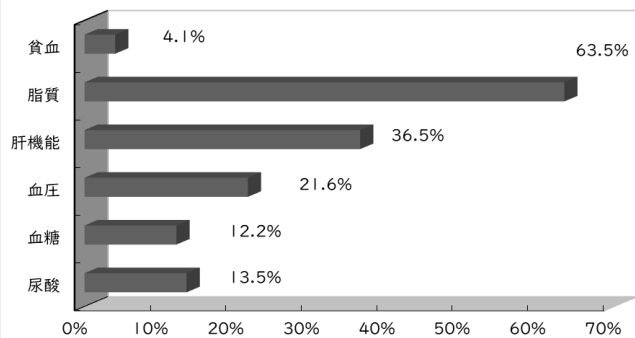


図1-6 普通判定者の有所見割合

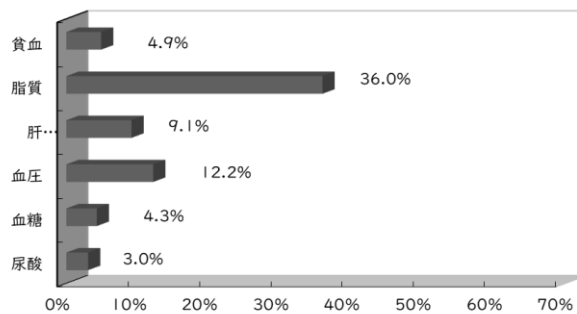
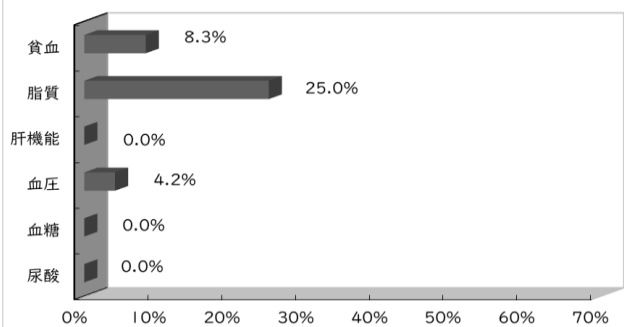


図1-7 やせ判定者の有所見割合



特定健診・保健指導の判定基準

表1-8 ステップ1 内臓脂肪蓄積に着目してリスク判定

タイプA	腹囲：男性85cm以上 女性90cm以上
タイプB	腹囲：男性85cm未満 女性90cm未満で BMI25以上

表1-9 ステップ2 特定健診診断基準

ステップ1該当者のなかから以下の基準値で抽出

① 血糖	空腹時血糖 100mg/dl以上 又は HbA1c 5.6%以上 又は 随時血糖 100mg/dl以上
② 脂質	中性脂肪 150mg/dl以上 又は HDLコレステロール 40mg/dl未満
③ 血圧	収縮期血圧 130mmHg以上 又は 拡張期血圧 85mmHg以上
問診票	喫煙歴あり (①~③で1つ以上ある場合のみリスクに追加)

表1-10 ステップ3 特定健診判定による保健指導対象者の選定

項目	追加リスク (検査値異常)		④ 喫煙歴	特定保健指導項目		
	① 血糖	② 脂質		③ 血圧	40-64歳	65-74歳
腹囲 85cm以上 (男性) 90cm以上 (女性)	2つ以上該当			あり	積極的支援	動機付け支援
	1つ該当					
	なし			なし		
上記以外で BMI25以上	3つ該当			あり	積極的支援	動機付け支援
	2つ該当					
	1つ該当			なし		

図1-8 特定健診対象者（40歳以上）の有所見率（男性）

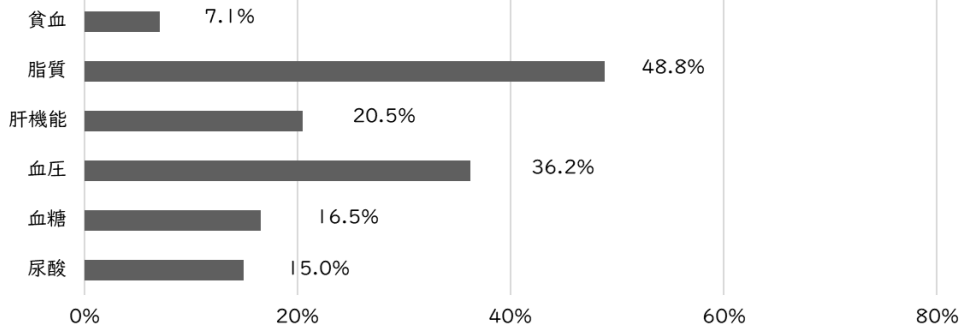


図1-9 特定健診対象者（40歳以上）の有所見率（女性）

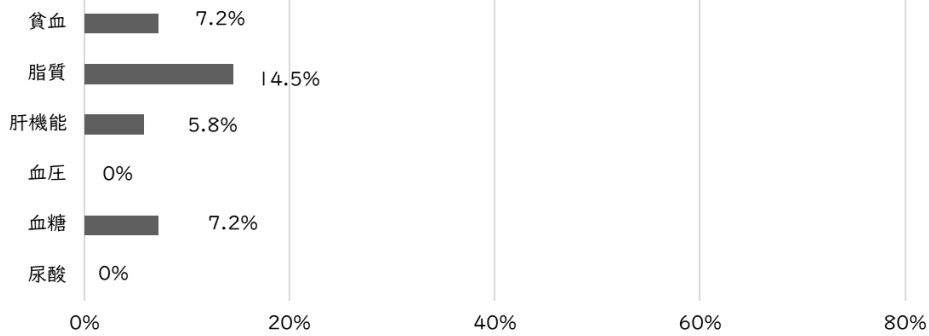


図1-10 特定保健指導区別分類（男性）

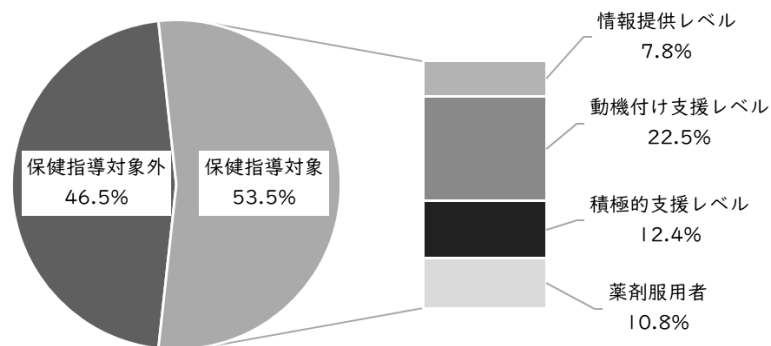
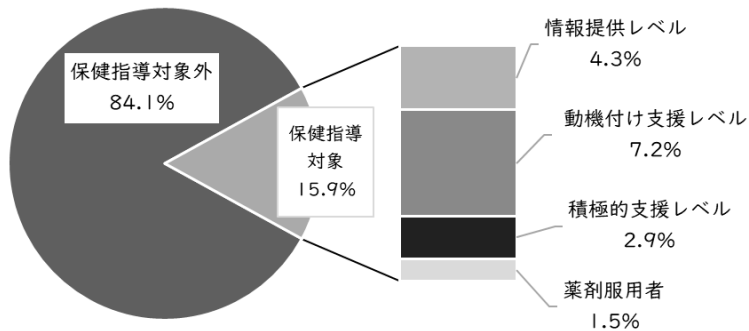


図1-11 特定保健指導区別分類（女性）



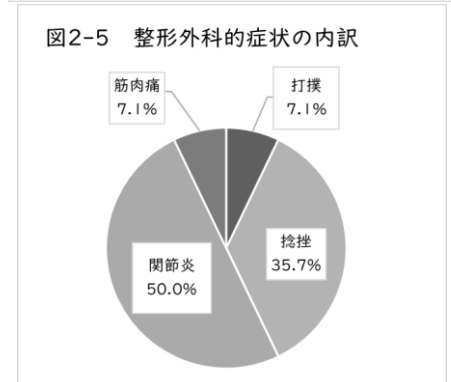
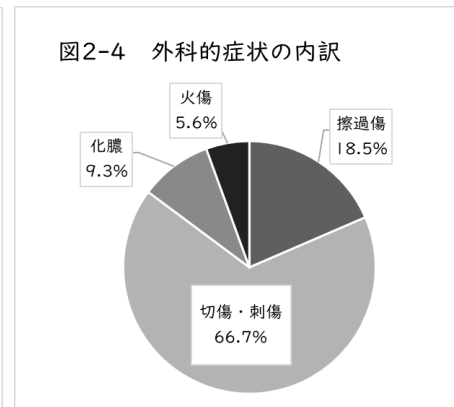
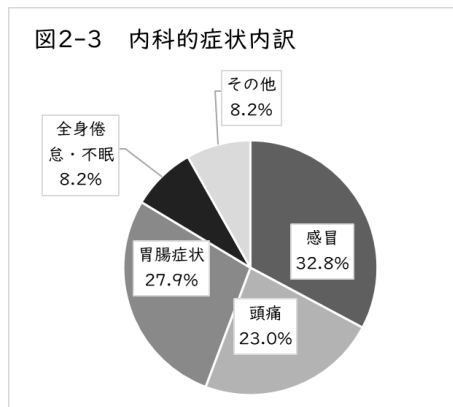
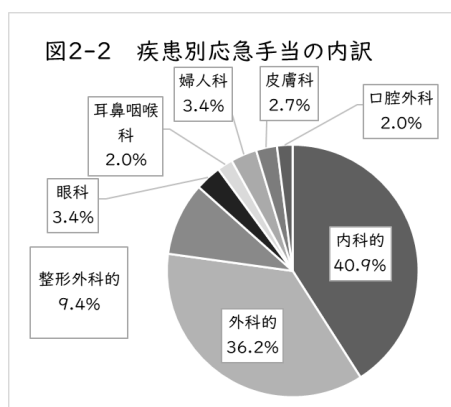
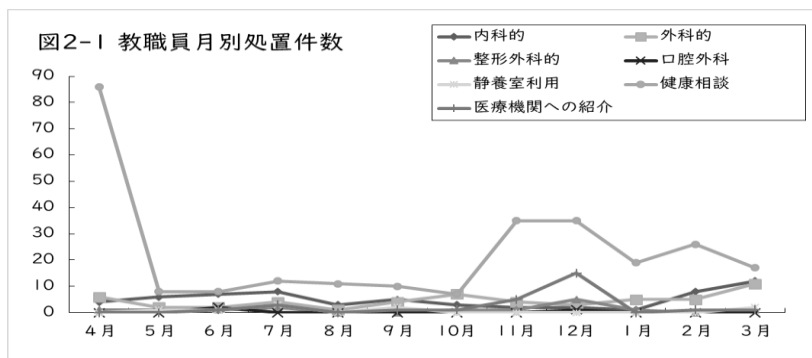


## 2 保健室利用状況

### 1) 救急処置

表2-1 教職員月別保健室利用状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科的	4	6	7	8	3	5	3	2	2	1	8	12	61
外科的	6	2	2	4	1	4	7	4	3	5	5	11	54
整形外科的	1	1	1	2	0	0	1	1	5	1	0	1	14
眼科	0	0	3	0	0	0	0	0	0	1	1	0	5
耳鼻咽喉科	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	3
婦人科	0	0	0	2	0	2	1	0	0	0	0	0	5
皮膚科	0	0	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	4
口腔外科	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
静養室利用	0	1	1	3	0	2	0	0	0	0	0	2	9
健康相談	86	8	8	12	11	10	7	35	35	19	26	17	274
(身体的)	86	8	7	12	11	10	7	34	35	19	26	17	272
(精神的)	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
医療機関への紹介	0	0	1	3	0	1	1	5	15	0	1	1	28
小計	97	18	26	34	16	25	23	47	61	27	41	45	460
内科検診	4	3	3	0	0	3	1	14	23	13	50	0	114
スポーツ整形受診	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
精神科受診	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4
尿検査	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
心電図	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
合計	102	22	31	35	16	28	24	63	85	40	91	45	582



## IV 感染症

### I 新型コロナウイルス感染症

2020年3月13日に成立した新型コロナウイルス対策の特別措置法に基づき、2020年4月7日緊急事態宣言が発出され、キャンパス内も入構制限措置がとられました。その後も大阪府および政府より発出される感染拡大防止対策の要請に対応した感染防止対策および、新型コロナウイルス感染症罹患報告者の状況をまとめています。

#### 1) 2020年度の経過(保健室対応)

年 月 日	緊急事態宣言発出状況、社会情勢等	保健室対応
2020年4月	4/7 緊急事態宣言発出 4/18 感染者数588名(第1波)	4/7~5/6 キャンパス内入構禁止、課外活動禁止 基礎疾患に伴う COVID-19 罹患不安学生への対応(遠隔授業変更のための証明書発行) M-Port にて感染防止対策注意喚起 サージカルマスクなどの感染防止対策衛生用品の在庫確保に努める 保健室便り発行「新型コロナウイルス感染予防方法」
5月	5/21 大阪府緊急事態宣言解除 5/25 全国で解除	入構者全員サーマルカメラにて検温実施 5/18~キャンパス内人数制限し入構開始、入構記録および体調チェック聞き取りサポート 各事務室へサージカルマスク配布、在庫管理(サージカルマスク配布5月末迄) 保健室便り発行「コロナ対応の生活習慣」
6月	6/19 全国の都道府県またぐ移動の自粛緩和 WHO「パンデミックが加速 危険な新局面」	6/15 から課外活動団体について活動条件を満たしたクラブのみ活動再開 6/18 開構教室へ手指消毒剤・机清拭ペーパー設置、感染誘致ポスター貼付
7月	7/12 大阪モデル「イエローステージ」発出 7/13 WHO が事態悪化を警戒 7/22 「Go To トラベルキャンペーン」開始	7/15 学生より COVID-19 罹患報告(第1号)あり調査実施する。学内関係者との接触は認めず。 オープンキャンパスにてフェースシールド配布 保健室便り発行「大阪府全域へ警戒」
8月	8/11 世界の感染者 2000 万を超える 8/20 対策分科会課長「感染のピークに達する」(2波)	秋学期 配慮申請教員対応 保健室便り「COVID-19 集団感染に注意!クラスターを発生させないために」
9月	大阪モデル「イエローステージ」継続	全教室へ手指消毒剤・机清拭ペーパー設置及び感染注意喚起ポスター貼付準備 秋学期授業は、対面・遠隔、対面+遠隔授業開始 秋学期開始に伴い飲食可能教室へ飲食時の注意ポスター掲示、手指消毒剤ペーパータオル設置
10月	ヨーロッパで感染急拡大	2020年度学生定期健康診断実施 対象学生を新入生および4年生以上とする
11月	1週間でクラスター100件を超える 11/24 大阪で重症者最多 11/27 「GoTo トラベル」大阪市、札幌市出発は除外となる	地方入試会場への手指消毒剤、マスク等の準備 保健室便り発行「冬期のウイルス感染症への注意」
12月	12/3 大阪モデル「レッドステージ」医療非常事態宣言発出 12/8 イギリスでワクチン接種開始 12/14 アメリアでワクチン接種始まる 12/15 「GoTo トラベル」全国一時中止	「新型コロナウイルス感染症感染予防ハンドブック Ver.1」作成、配布 保健室便り発行「レッドステージ(非常事態)」
1月	1/13 大阪も緊急事態宣言発出(合わせて11都道府県となる)	入試会場へ手指消毒剤・マスク等の配置

	第3波	2020年度 春期休暇前 生活安全講習会実施 「新型コロナウイルス感染予防-緊急事態宣言発令中-」 文化サークル団体リーダートレーニングにて講習会実施 「新型コロナウイルス感染予防-部員が感染した時の対応-」 保健室便り発行「新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言」
2月	緊急事態宣言 10 の都道府県で延長 2/3 新型コロナ特措法など改正案成立 2/7 新型コロナワクチン接種者が世界で 1 億人超える 2/10 WHO 変異ウイルス 3 種類(アルファ、ベータ、ガンマ) 感染拡大していると発表	2021 年春学期 配慮申請教員受付開始
3月	3/31 大阪府は全国初蔓延防止対策要請	体育会リーダートレーニングにて講習会実施 「新型コロナウイルス感染予防-アスリートと免疫-部員が感染した時の対応-」 卒業式は、2 部制、卒業生のみで執り行われる。 卒業式会場(体育館)へ手指消毒剤準備 保健室便り発行「大阪府および兵庫県、京都府の緊急事態宣言が解除」

## 2) COVID-19 罹患・濃厚接触報告者への調査状況

2020 年 4 月より罹患及び濃厚接触者になった場合は、保健室へ報告するよう学生へ通知する。

発熱などの体調不良のため医療機関で PCR 検査が必要と診断された場合は、検査結果が出るまでは公認欠席に準じた扱いとなり保健室にて手続きに必要な「意見書」を発行する。

報告のあった学生のうち PCR 検査陰性者は 29 名、コロナ罹患学生は 25 名であった。(図 1-1)

年間の罹患報告推移は図 1-2 に、年齢別、学年別罹患患者数は図 1-3・1-4 に示す。

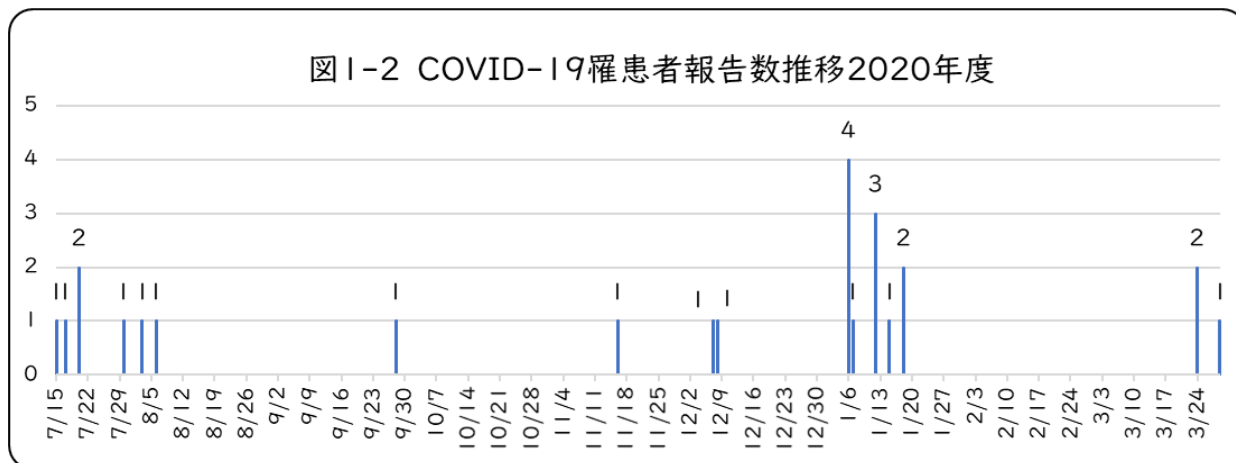
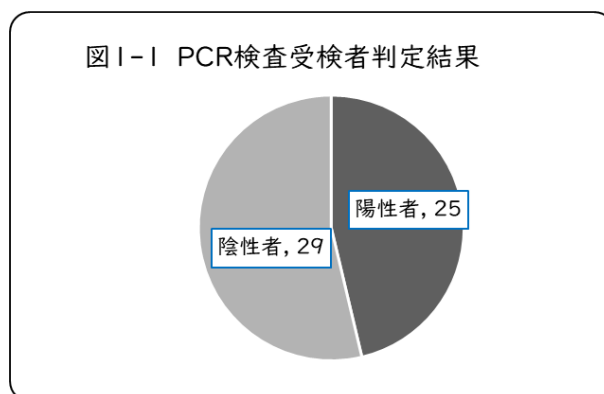


図1-3 COVID-19罹患報告学生(年齢別)

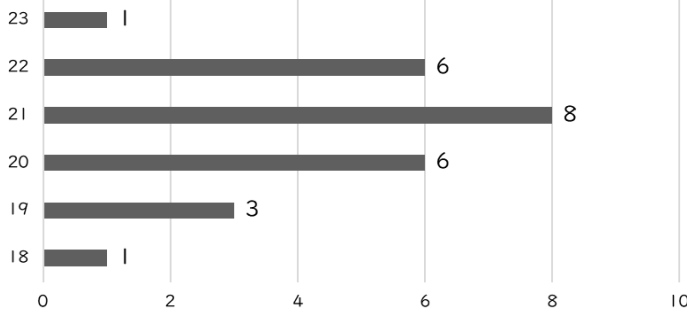
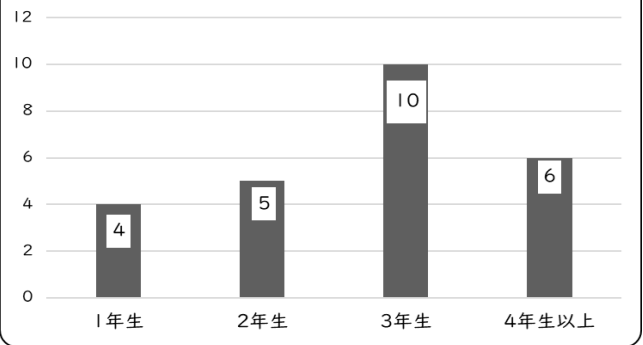


図1-4 COVID-19学年別罹患患者数



罹患者のうち課外活動に所属している学生は図1-5に示す通り半数以上を占めるが、クラブやサークル内でのクラスターは発生していない。図1-6に示す感染原因の特定については、初発感染者10名すべて不明であった。濃厚接触者の感染源は、学外友人が11名と多く、冬期休暇中の旧友との飲食を伴う場面での感染が目立った。

図1-5 COVID-19罹患者の課外活動所属状況

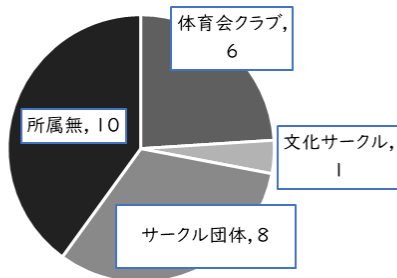
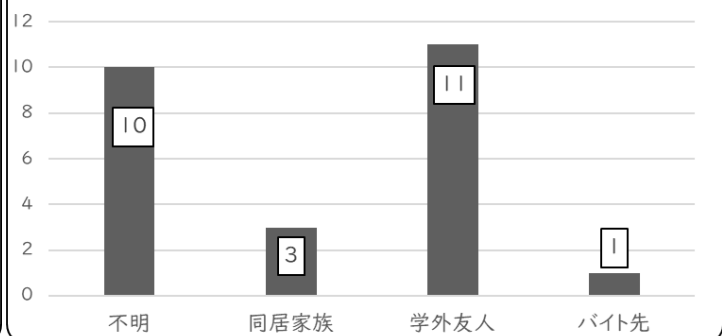


図1-6 感染原因



## 編集後記

今年度は、新型コロナウイルスによる、地球規模の感染拡大という非常事態に陥り、キャンパス生活においても大きな変化があった1年となりました。

緊急事態宣言の発令や外出自粛要請により、入構が制限され、ほとんどの授業が遠隔授業となりました。大挙行事も中止、または縮小され、クラブやサークル活動の自粛など、通常のキャンパス生活が送れず、生活リズムが崩れる、仲間や友人と話せない孤独感など、みなさんの生活にも戸惑いや不安があったのではないのでしょうか。

保健室行事では、定期健康診断は延期され、対象学生、実施項目を限定して実施することとなりました。入学時の健康アンケートは、今年度よりWebによる実施であったため予定通り実施し、96%の学生より回答を得ることが出来ました。

保健室の役割として、健康教育は、重要な位置にあります。毎年受診する定期健康診断、入学時健康アンケートや健康に関する講習会等を通じて、自身の健康状態について知ることから生活習慣の改善に気づき、健康管理への第一歩となることを期待しています。しかしコロナ禍の中、対面で実施できなかったことも多くあります。With コロナだからこそ、対面により伝える、学ぶことの価値を再確認したのと同時に、時間や距離を超えて伝える、学ぶことが出来る発見もありました。

学び方の多様性やICTの活用は今後の社会で必須であり、スキルアップ出来たのであればWithコロナの生活で得たものもあったのではないのでしょうか。

一人ひとりが感染しない、感染させないため、手洗い、マスクの着用といった感染予防の基本に加えて、換気、ソーシャルディスタンスの確保、密集しない等いわゆる“3密の回避”と言われる新しい生活様式や多様な価値観を取り入れながら乗り越えていきたいと思えます。

今後とも皆様方の暖かいご指導、ご叱責くださいますようよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、第25号の編集、発刊に際し、お忙しい中ご協力くださいました皆様方に、心よりお礼申し上げます。

2021年12月 看護師 今井 敏子